

東日本大震災及び今後予想される震災等に対する
安全対策マニュアル

株式会社 奥日光高原ホテル

奥日光湯元温泉旅館協同組合

[目 次]

【 1 頁 】

1. 福島原発対策

- ①日光の放射線による影響について
- ②空間放射線測定場所、測定方法、測定者、掲載方法について
- ③水道水について
- ④食材と食料の備蓄について
- ⑤食材の検査について
- ⑥食材産地の変更などについて

【 2 頁 】

- ⑦日光市の小学校・中学校・高等学校の動向について
- ⑧福島原発の非常事態対策

2. 余震対策

- ①館内放送について
- ②各旅館では共通の対策を行います。
- ③薬品の準備

【 3 頁 】

- ④避難所について
- ⑤地震等の災害で停電になった場合
- ⑥トイレの使用について
- ⑦病院について
- ⑧情報・通信について

【 4 頁 】

添付資料 1 「①非常用電源設備」

【 5 頁 】

添付資料 1 「②トイレの使用について」「③その他の質問」

【 6 頁 】

添付資料 2 「インターネットアドレス一覧」「緊急連絡網・電話番号」

【 7 頁 】

添付資料 3 「奥日光湯元温泉旅館協同組合防災組織」

1. 福島原発対策

◎日光市までは福島第一原発より直線距離にて147km離れております。

①日光の放射線による影響について

●日光は基準値以下であり、健康を害するような数値ではありません。

②空間放射線測定場所、測定方法、測定者、掲載方法について

●「環境省」が定期的に測定し、ホームページに掲載しております。

(湯元温泉、光徳温泉、戦場ヶ原三本松地点、戦場ヶ原)

●「日光市」が週に一度、市内の主な観光地を測定し、ホームページに掲載致しております。

(JR日光駅、神橋、東照宮五重塔・陽明門、輪王寺、二荒山神社、大猷院、華厳滝、竜頭の滝、赤沼、三本松園地、湯滝、湯ノ湖畔、湯元温泉、足尾銅山観光、足尾環境学習センター)

その他、次の場所にて定期的継続的な測定を行い、掲載しております。

(日光消防署、足尾分署、湯元レストハウス、中宮祠出張所、戦場ヶ原・小田代原[赤沼入口駐車場・青木橋・泉門池・光徳園地・三本松園地展望台・小田代展望台]、日光総合会館、など)

●「(社)日光観光協会」が主たる場所を毎日測定し、ホームページに掲載致しております。

(湯元温泉、戦場ヶ原、竜頭の滝、華厳の滝、二社一寺、憾満ヶ淵、東武日光駅、足尾地区)

③水道水について

(1)奥日光高原ホテル並びに湯元温泉の旅館の水道の水源は「日光市水道(湯元浄水場)白根沢湧水」となります。日光市が週に一度、浄水場の調査を行い、ホームページに掲載しております。

(2)「自家地下水(法令に基づいた水道)」も保有する施設

奥日光高原ホテル 奥日光小西ホテル

●いずれも放射性ヨウ素・放射性セシウムは検出されておられません。

◎万一の場合の対策として **【添付資料1の③(5頁)】** をご覧ください。

奥日光高原ホテル並びに奥日光湯元温泉旅館協同組合の教育旅行受入ホテル・旅館は「3リットル×収容人数分」を常備いたしております。

④食材と食糧の備蓄について

●食材産地等については、お手数ですが各旅館・ホテルにご確認ください。

なお、奥日光湯元温泉の各ホテル・旅館の食糧備蓄については、米および砂糖、塩、酢、醤油、味噌などの主食・調味料などを三日分備蓄いたします。

⑤食材の検査について

●奥日光高原ホテル並びに奥日光湯元温泉協同組合に加入している教育旅行受入旅館・ホテルは、月に一度「日光市ブランド情報発信センター放射線量測定室」にて検査をし、ホームページに結果を掲載致しております。現在、放射性ヨウ素・セシウムはすべて不検出です。

⑥食材産地の変更などについて

●H24年度以降、検査済みの安全性の確認された食材のみを使用しております。

また、安全性が確認され国が輸入を許可している外国産を使用する場合も有ります。

⑦日光市の小学校・中学校・高等学校の動向について

- 23. 3. 11の大震災より現在に至るまで、何の規制もありません。通常通りの行動です。

※通学、クラブ活動、校庭での運動も通常通りに行われています。

⑧福島原発の非常事態対策

◎行政、警察、消防と連携の上、奥日光・日光の何処にいても安全な屋内へ避難誘導致します。

- 奥日光湯元・中禅寺・戦場ヶ原 → 湯元・光徳温泉、中禅寺温泉の各ホテルへ避難致します。

※バス会社(東武バスや関東バス)と連携し、校長会・旅行会社と打ち合わせの上、各学校へ速やかに移動する準備にとりかかります。

- いろは坂が一時通行出来ないときは片品村、丸沼高原、老神温泉、関越沼田方面へ避難致します。

※災害時の「防災ヘリポート」は湯元スキー場です。また、「ドクターヘリ」は湯元駐車場となります。

2. 余震対策

※奥日光高原ホテルは、平成19年に耐震工事を実施しております。

※3月11日の東日本大震災以降、何度か余震はありましたが、被害はありませんでした。最大余震は平成23年4月16日に発生した震度4です。その後、福島沖、茨城南部で震度5強の地震が発生しましたが、日光の震度は最大で震度3でした。

※日光は地層が古く固い岩盤です。今まで大きな地震が発生した際も被害は皆無でした。

※本年2月25日、栃木県北部地震時にも当館を含め湯元地区では大きな被害はありませんでした。

①館内放送について(事前に学校担当者と打合せの上実施いたします。)

◎震度4以上の強い地震の場合は、緊急放送にて注意喚起を行います。

その際の方法のご確認・ご指示をお願いいたします。

(1)深夜(22:00～5:00)の強い地震の対策

- 初動放送(注意喚起・防災頭巾着用・窓から離れる)は

即時旅館側 先生の指示の下、旅館側 先生 ・ が放送する

- 先生が放送する場合

旅館側が先生に内線電話にて連絡する 先生がフロントに来ていただく

(2)深夜外(15:00～22:00/5:00～9:00)

即時旅館側 先生の指示の下、旅館側 先生 ・ が放送する

②奥日光高原ホテル並びに各旅館では共通の対策を行います。

- 全児童用防災頭巾を各部屋に用意致します。
- 希望により、下履きを部屋に持ち込めるようビニール袋等を用意致します。
- 全室に懐中電灯一本を用意致します。

③薬品の準備

- 各旅館・ホテルには、万一に備え、包帯、傷薬、応急処置に必要な用具は準備致しております。

④避難所について

- 奥日光湯元温泉地区にて、一部の施設が損壊などにより使用不能となった場合、互助の精神において地区内の施設(ホテル・旅館)に分担して対応致します。
※【添付資料3(7頁)】の「日光湯元防災会組織表」をご覧ください。
- 万が一、多くの施設が損壊等した場合の第一避難場所は「東武バス湯元温泉停留所駐車場」です。
その後、学校長管理の下、児童、先生の全員点呼、安全が確認されたあと、日光警察署湯元駐在所、中宮祠駐在所、日光消防署第五分団などの誘導により中禅寺の中宮祠小学校、又はホテル・旅館と民間の施設に避難していただきます。
- 見学中、日光市内で道路が閉鎖された場合は、行政や日光市内宿泊施設と連携し、一時避難場所(日光市総合体育館・日光小学校と宿泊施設等)を確保致します。

⑤地震等の災害で停電になった場合

- 【添付資料1の①(4頁)】をご覧ください。
- 各ホテル・旅館は各部屋に懐中電灯を配備致しております。
- 館内放送はすべての旅館で使用できます。(蓄電池使用)
- 情報収集のためのラジオを準備致しております。

⑥トイレの使用について

- ※【添付資料1の②(5頁)】をご覧ください。

⑦病院について

- 「日光市民病院奥日光診療所」では初期治療が受けられます。医師の判断により日光市民病院などへ手配いたします。
- 「日光市民病院」は自家発電により手術室は使用可能、医師の判断で緊急治療を受付ます。
- 「獨協医科大学日光医療センター」は自家発電機により通常通り受け入れが可能です。
- 「防災ヘリポート」は湯元スキー場となります。
「ドクターヘリ」は奥日光高原ホテルから徒歩2分のスキー場及び湯元駐車場(第2・第3)となります。

⑧情報・通信について

- 通常時は各部屋からの固定電話の発信が可能です。
- 緊急時、携帯等が使用できない場合は、各ホテル・旅館の公衆電話、又は旅館案内所脇の公衆電話をご利用ください。
- 各ホテル・旅館共、「インターネット」を館内に配備し、情報の収集ができる環境を整備しております。
- 大きな災害発生時は、日光市と連携して「衛星電話通信」にて状況を担当行政へご連絡致します。
(設置場所;中禅寺支所)

【添付資料 1:①】

①非常用電源設備について			
	照明(時間等)	放送設備	その他
越後屋	非常灯(一時間強)	非常用放送設備	ポータブルアンプ
奥日光高原ホテル	発電機対応(無制限)	発電機対応(無制限)	
奥日光小西ホテル	発電機対応(無制限)	発電機対応(無制限)	
奥日光森のホテル	非常用照明40分	無	
奥日光倶楽部山の宿	発電機対応(無制限)	無	
かつら荘	発電機対応(無制限)	無	
スパビレッジカマヤ	蓄電池	蓄電池	非常用発電機有
パークロッジ深山	非常用バッテリー(30分)	非常用バッテリー	非常用簡易発電機有
ホテル山月	発電機対応(無制限)	蓄電池・発電機対応	二次非常照明設置
ホテル花の季	発電機対応(無制限)	発電機対応	
ほのかな宿樹林	蓄電池	蓄電池	
湯の湖荘	バッテリー対応	バッテリー対応	5.5kw発電機有
湯の家旅館	蓄電池対応(約1時間)	蓄電池対応	
湯守釜屋	蓄電池対応(約1時間)	蓄電池対応	

【添付資料 1:②~③】

②トイレの使用について			
	客室	共同トイレ	その他
越後屋	常時使用可	常時使用可	
奥日光高原ホテル	高架水槽分13m ³		
奥日光小西ホテル	地下水で利用可		
奥日光森のホテル	ユニットバス貯留	溜置きにて対応	
奥日光倶楽部山の宿	使用可	使用可	
かつら荘	使用可	使用可	
スパビレッジカマヤ	使用可	300L	
パークロッジ深山	使用可	使用可	
ホテル山月	使用可	使用可	
ホテル花の季	自家発電機にて使用可		
ほのかな宿樹林	高架水槽		
湯の湖荘	20トンタンク分	使用可(1階のみ)	
湯の家旅館	高架水槽5トン一部上水道直結		
湯守釜屋	15・18・20m ³ の3タンク		

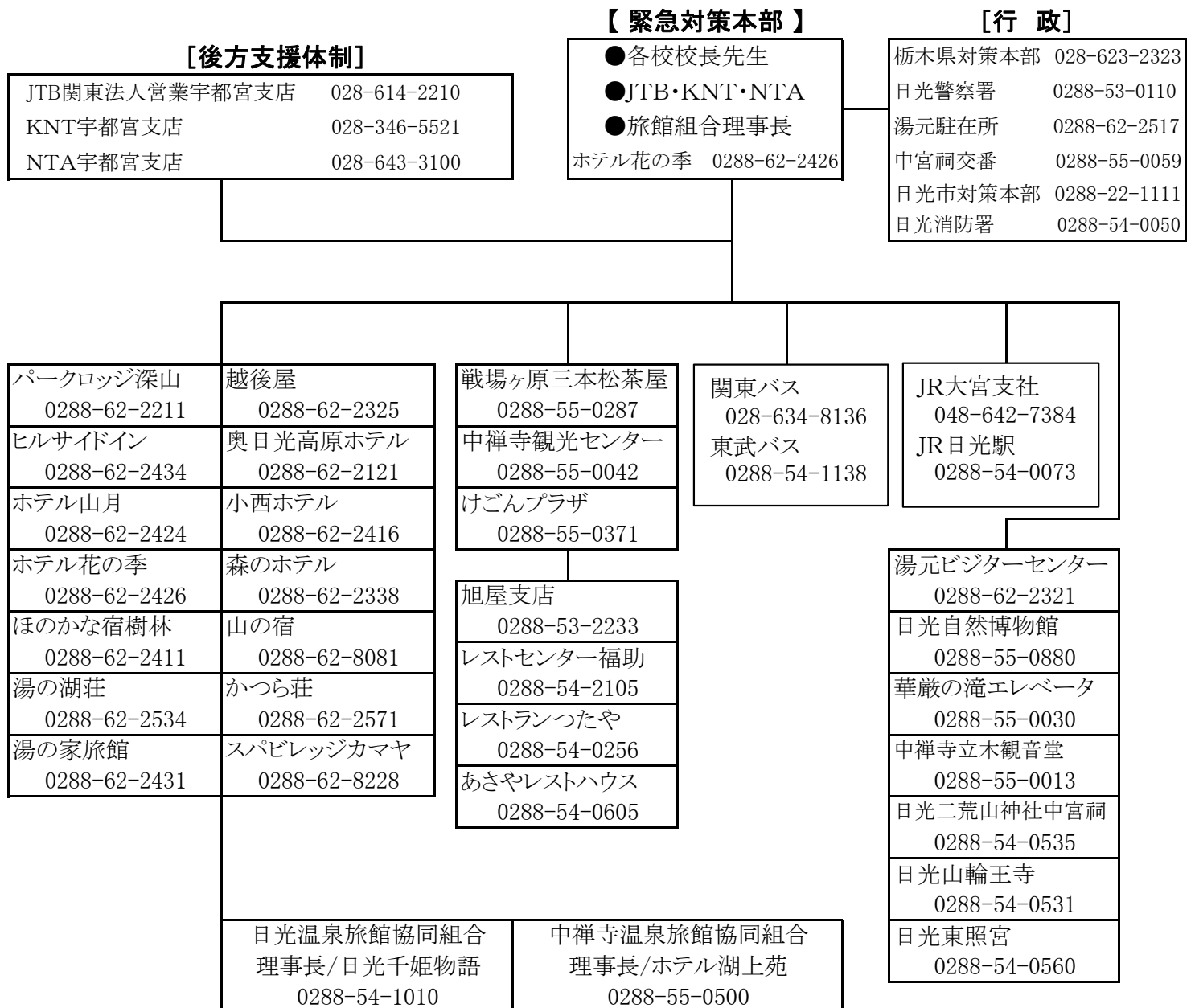
③その他質問			
	停電時電話	飲料水備蓄	
越後屋	使用可能	2L×80本	
奥日光高原ホテル	使用可能	3L×300本	
奥日光小西ホテル	使用可能	3L×200本	
奥日光森のホテル	不可	2L×80本	
奥日光倶楽部山の宿	使用可能	3L×50本	
かつら荘	使用可能	150L	
スパビレッジカマヤ	改修中		
パークロッジ深山	使用可能	500ml×300本	
ホテル山月	使用可能	500ml×960本、2L×40本	
ホテル花の季	一部使用可	2L×300本、500ml×720本	
ほのかな宿樹林	使用可能	1L×200本	
湯の湖荘	使用可能	600本(500ml)	非常食(カロリーメイト)
湯の家旅館	使用可能	3L×200本	
湯守釜屋	使用可能	500本(500ml)	

【添付資料 2】

◆ インターネットアドレス一覧 ◆

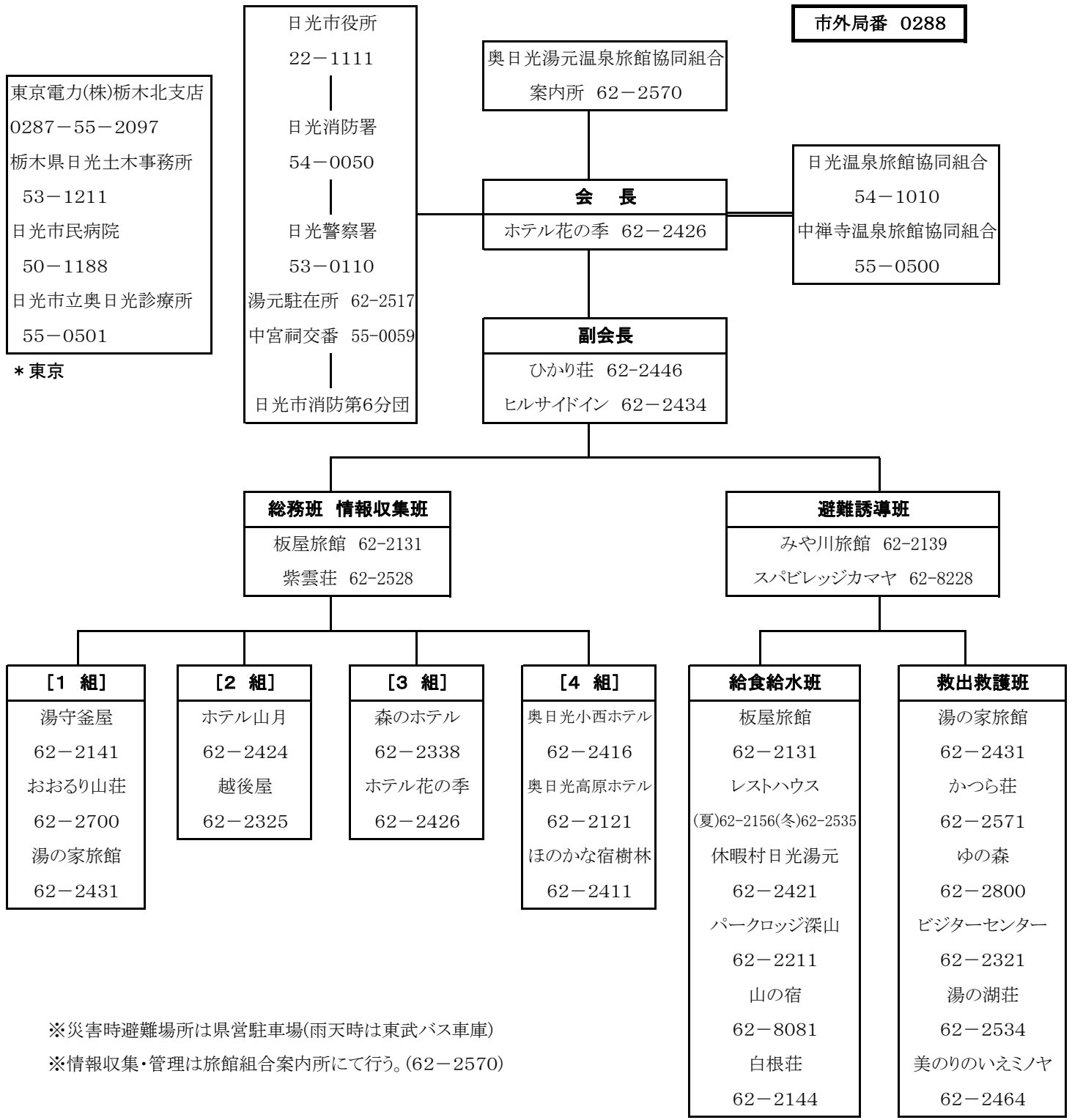
用途	アドレス先	アドレス
● 献立 ● 産地 ● 食材の検査結果	湯元温泉旅館協同組合	http://www.nikkoyumoto.com/
● 空間放射線量 ● 児童の皆様の緊急情報	湯元温泉旅館協同組合	http://www.nikkoyumoto.com/
● 行政全般	日光市	http://www.city.nikko.lg.jp/
● 日光の小学校の動向	日光市立日光小学校	http://www.nikko.ed.jp/nikko/
● 日光の観光情報全般	日光観光協会	http://www.nikko-jp.org/

◆ 緊急連絡網・電話番号 ◆



【添付資料 3】

奥日光湯元温泉旅館協同組合防災組織



※災害時避難場所は県営駐車場(雨天時は東武バス車庫)
※情報収集・管理は旅館組合案内所にて行う。(62-2570)